

私立高校併願入試は前哨戦

2月10日～11日に実施される国私立高校入試。大教大附属池田高校をはじめとして難関高校志望の専願者にとってこれまでの学習の成果を最大限発揮する時がやってきました。準備万端、合格するだけの学力は備えての挑戦です。自信を持って受験して下さい。14日は公立推薦入試。内申点＋学力検査の点数も大切ですが、近年は特に面接重視の傾向があります。「ゆっくり・大きく・はっきり」自分にしかない個性を存分に伝えるようにして下さい。

また、私立高校受験が併願の人は公立高校受験の前哨戦です。人生初の入試は独特的の緊張感が漂いますが、しっかり勉強して来た人は焦る必要が全くありません。「受験番号・時間・自信の【3J】さえしっかり意識できていれば大丈夫です。志望コース通りの合格ではなくても、言い訳は考えずに「現段階での実力」と認識すべし。最後の最後に幸運と実力は残しておきましょう。

[野垣勝彦]

体調管理は万全に

中学、高校、大学入試の季節になりました。ちょうど寒さがピークを迎えるこの時期に、受験生たちの緊張やプレッシャーもピークを迎えます。試験当日、最後の最後で勝敗を決するのはやはり「体調」です。

高い実力を持っていても、体調不良が原因でそれを発揮できなければ結果はついてきません。あと2か月、あと1か月、あと1週間と自分を追い込んでスパートをかけることはもちろん大切ですが、しっかりと体を休めることも忘れてはいけないです。そのためにも、ダラダラと長時間勉強するのではなく、時間を決めて密度の濃い勉強をしましょう。そうすれば体を休める時間もできるはずです。[金子祐太]



似顔絵コンクールの採用作
中3志水さんの力作です。

本部事務局より

2月分学費の振替日は、1/27(火)となっております。3/5(木)より新年度の授業がスタートいたします。それに伴い3月分学費とあわせて新年度教材費をご請求させていただきます。詳細につきましては後日、お子様を通じて案内を配布させていただきますので、今しばらくお待ちください。ご不明な点等ございましたら、本部事務局までお問い合わせください。

貯金箱を割って…

今から30年近く前、私がまだ大阪の開成教育セミナーの社員だった当時の話。中3の女の子でYさんという塾生がいました。彼女の家庭は円満で、何不自由のない暮らしを過ごしていたのですが、その年の秋にお父様の勤める会社が倒産し、塾にも通えなくなるという状況に追い込まれていました。

そんなある日、塾の教務室に大きな紙袋を抱えた彼女が現れて、「先生。うちは、どうしても冬期講習受けたいねん。うちの貯金これだけしかないけど、必ず残りは払うからお願いします！」と言うなり、「ガチャーン」と大きな音がして、ネコの貯金箱が目の前で粉々に。私たちは驚きの余り、言葉を失いました。

当時の中3生の冬期講習費は確か4万円以上。貯金箱の中には、小銭ばかりで2万円ほどはあったようです。もちろん、そのお金をそのまま受け取ることはできません。だからと言って、彼女のこの決意と気概を私たちは無駄にはしたくなかったので、ご両親の了解を得て一時的に預かり、合格発表の日に「お祝い」として、彼女にそのまま手渡しました。

その冬期講習で、授業を受ける彼女の目の輝きは今でも忘れません。それと、あの貯金箱が割れるシーンも…。入塾時の通知表は3と4混じりだったYさん。2年間で大きく伸びて、結果は大阪第1学区トップのK高校へ見事合格。母となった現在も会社幹部として活躍しているそうです。私にとって、甘酸っぱい思い出。そんなサクセストーリーが、今年の特進館学院からもいくつか生まれようとしています。[北村昌弘]



編集後記

コンビニやスーパーの店頭に、『合格』を掲げた受験生応援グッズやお菓子が増えてきて、これもまた受験シーズンの本格化を意識させます。そんな中、今年もインフルエンザの流行がボチボチと…。疲れたときの糖分補給や眠くならない程度の軽食として、こうしたお菓子たちに頼るのは気分転換としてもいいでしょう。ただ、基本の食事はしっかりと栄養バランスのとれたものを選びましょう。きちんとした食生活をおくること、これが体調管理の第1歩です！！